

2. お客様本位の業務運営を実現するための方針の取組状況

グリーンズ・レッシュ・アジ・ア・リミテッド

方針1「顧客の業務運営に関する方針」の取組状況について

当社は、金融庁が策定した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「1. お客様本位の業務運営のための方針」を策定しました。これにより、投資家保護及び公正取引の確保等の一段の向上に向けて、さらなるベスト・プラクティスを目指す態勢を以下の方針2～7に基づき、当該方針の取り組み状況を記載致します。

また、常に顧客本位の業務運営に適した最善のベスト・プラクティスを希求するため、今後も当該方針の取り組み状況を適宜見直し、公表致します。

方針2「顧客の最善の利益の追求のための誠実・公正」の取組状況について

当社の全役職員は、高度の専門性及び職業倫理を保持し、お客様に対して長期的で、友好的なリレーションシップを構築・維持した上で、誠実・公正に業務を遂行し、顧客本位の業務運営の態勢のもと、顧客の利益優先を実践しており、今後も継続してまいります。

これは、当社の経営方針として掲げている「パートナーであるお客様の信頼に応えるため、お客様のニーズをいち早く正確に把握し、丁寧かつ迅速に対応し、良質なサービスを提供するとともに、顧客の最善の利益の追求を図ることによる安定的な顧客基盤と収益確保を目指す」と合致し、且つ、今後も継続的に、日々、実践しております。

方針3「利益相反の適切な管理」の取組状況について

当社の主要業務の一つである証券化商品等の債券セールス&トレーディング業務においては、紹介、若しくは、媒介に限定した取引を基本としており、自己勘定取引は行っておりません。その結果、利益相反が適切に管理される態勢は、既に構築されており、利益相反は、適切に管理されております。今後も当該態勢を継続し、利益相反の適切な管理に努めてまいります。

方針4「手数料の説明の明確化」の取組状況について

当社のビジネスモデルは、現状、お客様に手数料をお支払い頂くフィービジネスモデルではないことを、顧客へ明確に説明する態勢を既に構築しており、同時に、顧客へ明確に説明し、顧客にご理解いただいております。

ただし、今後、仮に、手数料の支払いが発生するフィービジネスモデルに従事する場合、当該手数料についてお客様に対して、どのようなサービスの対価に関するものか等を含め、顧客が理解できるよう情報提供の態勢を構築し、手数料に関して丁寧に説明し、顧客の理解を得ることを実践してまいります。

方針5「重要情報の分かりやすい提供」の取組状況について

当社は、お客様の投資判断に重大な影響を及ぼす重要情報について、誤解を生ぜしめることのないよう、お客様に対して平易に理解できるよう分かりやすく説明する態勢は既に構築されており、同時に、実践しております。

また、当該重要情報について顧客へ積極的に提供し、お客様の利益の最大化に貢献できるようお客様本位の業務運営の態勢も構築されており、今後も継続してまいります。

方針6「顧客の属性に基づくサービスの提供及び提案」の取組状況について

当社は、お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズを把握し、お客様のニーズに適した金融商品・サービスの組成、販売・推奨及び提供し、お客様の利益を最優先とする態勢は既に、構築しており、同時に、実践しております。

これは、当社の経営方針である「各案件において、初期段階から最終段階に至るまで、国際金融市場において豊富な経験及び高度な知識を有する当社パートナーがお客様のニーズに沿った高品質な金融サービスを提供します」を掲げ、実践しており、今後も継続してまいります。

方針7「社内における法令等遵守の更なる向上に向けての枠組み等」の取組状況について

当社は、「お客様本位の業務運営に関する原則」について、社内研修等により当該原則を理解し、お客様の利益を最優先とする態勢を既に構築しており、同時に、実践しております。また、お客様の公正な取扱い、利益相反の適切な管理等を促進するような研修及びお客様本位の基づく業務運営を反映した評価等のガバナンス態勢も構築しており、実践しております。

さらに、当社は、「法令等遵守の徹底が当社における経営上の最重要課題の一つである事を役職員全員が認識し、高い倫理観及び高いコンプライアンス・マインドを維持する」を経営方針として掲げ、実践しており、今後も継続・実践してまいります。

以上